

〈茨城県那珂市／キコーナひたちなか店〉

設置台数／1,111台
経営企業／アンダーツリー東京

初期費用ゼロのトライアルプランが導入の決め手に

《キコーナひたちなか店》では、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』をトライアルプランで試験導入。運用していく中で、特に紙巻きタバコの遊技客に欠かせない設備だと実感し、このほど継続使用（購入）を決めた。



遊技台から近い場所に設置。遊技中も利用状況が把握しやすいほか、喫煙移動距離も短縮でき、稼働ロス削減にも繋がっている。



パチンココーナー付近の外通路に『スモーククリア（1人用）』を設置。紙巻きタバコの遊技客の利用頻度が非常に高いことから、継続使用（購入）を決めた。

トライアルで効果実感 迷うことなく継続使用

アンダーツリー東京が2021年8月11日にランドオープンした《キコーナひたちなか店》（茨城県那珂市）では、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』をトライアルプランで導入した。

「当店はパチスロコーナーの一部を除き、遊技フロアの大半を加熱式タバコ専用フロアとして営業しています。その中で、紙巻きタバコのお客様に対して、どのように配慮していくべきか悩んでいました。そんな折、エルゴジャパンから『スモーククリア』のトライアルプランを提案いただき、是非試してみたいと思いました」と話すのは同店の中台店長だ。

エルゴジャパンの提案するトライアルプランは、初期費用ゼロで『スモーククリア』を導入することが可能。導入後はトライアル3カ月間で、自店における喫煙の有無を検証し、効果を

（実感した場合は継続使用（購入）する形だ。

「『スモーククリア』利用者のほとんどが、紙巻きタバコを吸われるお客様です。紙巻きタバコのお客様に対する喫煙環境の整備の重要性を再認識できましたし、お客様も利便性の高さを実感していただけていますので、迷わず継続使用（購入）を決めました」と中台店長。設置場所に関しては、遊技しながら利用状況が把握しやすく、喫煙移動距離の短縮が図れるよう、遊技台に近い外通路を選択。総じて、稼働ロス削減に繋がっている。また、1人用は安心・安全・快適に喫煙可能。その点も、利用者から喜ばれているという。「設備投資1つとつても、シビアにならざるを得ない状況で、初期費用ゼロで導入から効果検証まで出来るトライアルプランは、私の目には非常に魅力的に映りました。グループ店でも検証がしやすいと思いますので、さらに導入が広がっていくのではないかと感じています」と中台店長は話す。